



働き方改革が進む中、これからの働き方として“複業（副業・兼業）”が注目されています。優秀な人材の獲得競争が激化し、新たな手法として複業で働くプロフェッショナル人材を採用する試みも広がっています。

多様な働き方やキャリアの選択肢が求められる時代、この複業に対する見方も変化し、環境整備も少しずつ進んできました。今回のフォーラムは、こうした複業をめぐる最新動向をご紹介します。企業にとっても働く個人にとってもメリットとなる複業のあり方や活用方法を、皆様と共に考えてみたいと思います。

既に複業を認めている企業にも、これから検討したい企業にも是非お薦めしたいプログラムです。参加を希望される方は、裏面の申込書に必要事項を記載し、お申込み下さい（入会金・年会費・参加費無料）。

■ プログラム

【テーマ】 ～企業と個人にとっての新たな働き方の選択肢～ “複業”の未来

【日時】 2019年2月28日（木）14:00～17:00

【場所】 パソナグループ本部ビルJOB HUB SQUARE 12Fホワイエ 〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2

【プログラム】
 《PART1》 「選択肢の時代における“複業”」 早稲田大学ビジネススクール 山田 英夫 氏
 《PART2》 企業事例紹介① 「副業・兼業の解禁 ～就社から就職へ～ 自由な労働市場が未来を拓く」 新生銀行 林 貴子 氏
 企業事例紹介② 「従業員の自己実現をサポートする DeNAにおける副業制度のあり方」 ディー・エヌ・エー 高橋 直人 氏
 企業事例紹介③ 「サイボウズがめざした理想のチームワークと制度・ツール・風土の改革」 サイボウズ 松川 隆 氏
 《PART3》 トークセッション 「“複業”が企業と個人にもたらす効果」 [進行役] パソナグループ 松村 卓司

■ 登壇者のご紹介

早稲田大学ビジネススクール
大学院経営管理研究科
教授



山田 英夫 氏

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA)。三菱総合研究所入社、大企業の新事業開発のコンサルティングに従事。1989年早稲田大学に転じ現職。専門は競争戦略論、ビジネスモデル。学術博士(早大)。ふくおかフィナンシャルグループ、サントリーホールディングスの社外監査役を兼務。主な著書に「異業種に学ぶビジネスモデル」「競争しない競争戦略」(以上:日本経済新聞社)、「成功企業に潜むビジネスモデルのルール」(ダイヤモンド社)、「マルチプル・ワーカー 複業の時代」(三笠書房)等。

株式会社新生銀行
執行役員人事部長



林 貴子 氏

慶應義塾大学卒。1985年日本輸出入銀行(現国際協力銀行)入行。ニューマーケット、ジャックス・トータル・サービス、ギャラップオーガニゼーションジャパンを経て、2007年1月新生銀行に入行。人事部次長、副部長を経て、2017年4月にグループ人事部GM、2018年4月から現職。副業・兼業、ライフサポート休業等、各種働き方改革施策の導入や、グループ会社の人事評価制度統一を実現。

株式会社ディー・エヌ・エー
ヒューマンリソース本部
人事総務部長



高橋 直人 氏

2007年DeNAに入社。2011年より人材企画業務に従事し、人事制度設計、バリュー浸透、マネジャー強化等、各種組織開発プロジェクトを推進。その後、人事総務領域へ移り、副業制度の導入も含めた働き方改革の推進や、健康管理、障がい者雇用等、各種人事施策の実行に取り組む。

サイボウズ株式会社
人事部マネージャー



松川 隆 氏

1996年日本興業銀行に入行。2005年に広告代理店に転職した後、テニススクール事業を立ち上げ独立したが思うように行かず断念。2012年サイボウズに入社。営業を経て、現在人事部で採用・育成・制度策定などに携わる。2017年から株式会社Too人事部にて副業をしている。



(トークセッション進行役)
株式会社パソナグループ
常務執行役員 松村 卓司

1996年(株)パソナへ入社、関西配属。2007年執行役員に就任、その後関東・関西にて人材サービス事業とBPO事業の営業責任者、取締役を経て、2018年9月より(株)パソナグループ常務執行役員 CBO(BPO Advantage)に就任。関連会社約30社の取締役に就き、グループ全体のBPO事業の経営戦略に従事。

